

活動名称 (40字以内)	ニューイングランド有機農場での Community Supported Agriculture 体験 (米国)																
団体名等	NY銀杏会																
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順														
	<input checked="" type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査														
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input type="checkbox"/> 面接														
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		2~4 人														
	<input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動																
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動																	
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う																
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない																
参加資格等	学部学生及び大学院学生 農業経験不問、基本的な英会話能力必要。 参加動機は英語で記載すること。申請時、英文履歴書を一緒に提出すること。																
活動期間	2023/9/9 (土) ~ 2023/9/23 (土)	主な活動予定場所	The Hickories (136 Lounsbury Road, Ridgefield, CT 06877 USA)														
	15日間			※状況に応じて時期をずらす可能性あり													
目的	日本の自然農法を採用しているニューイングランドの有機農場で、農作業(野菜や果物収穫、家畜や養殖鱒の世話など)および地元コミュニティとの交流などを通して、Sustainability および Community Supported Agriculture (生産者と消費者が連携した農業)への理解を深めてもらう。																
具体的な内容 (800字程度)	<p>参加学生は、原則月曜日から金曜日まで、農作業とCSAの活動に参加します。作業内容は目的に書かれている通りです。作業につく前に農場のマネージャーから指導があります。土曜日と日曜日は原則自由時間です。</p> <p>農場からマンハッタンまでは鉄道で1時間半くらいです。また、Yale大学のあるニューヘブーンまでは車で40分くらいです。Ridgefieldの町は、独立戦争の史跡が残る典型的なニューイングランドの町(1708年入植)で、この農場は1764年(独立戦争の10年前)に開墾されました。この農場主は代々Yale大学の卒業生で、現在の農場主もマネージャーのDina BrewsterさんもYaleの卒業生です。(Yale大学卒、Columbia大学修士)なお、Dinaさんのご主人GarthさんはYale大卒、Stanford大学法学修士です。第二週目に、Yale大学のキャンパス訪問またはIBMのワトソン研究所訪問を考えています。</p> <p>14年前に、有機農法に転換し、現在はコネチカット州の有機農法のモデル農場として他の有機農家のための研修なども行っています。この農場で採用されている有機農法は、愛媛県の農業研究家福岡正信の『自然農法』です。また、2019年からミズの有機農法での活用を始め、成果を上げてきています。</p> <p>この体験を通じて、農作業の楽しさ、有機農法で作られた新鮮で美味しい作物を味わってもらうだけでなく(つまみ食い大歓迎)、農家と地元の消費者がどのように連携してSustainableな農業を行っているか認識を深めてもらえればと考えています。自由時間には、木陰で読書をするもよし、町の歴史散策もよし、他のfarmerとの雑談もよし、夜には満天の星をながめるもよし、キャンプファイアもよし、ニューイングランドの自然の中での生活を満喫してもらいたい。(なお、第二週目に、参加学生の希望に応じて、Yale大学のキャンパス訪問またはIBMのワトソン研究所訪問を考えています。)</p>																
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地集合解散方式(ニューヨークに集合ののち、翌日全員で農場まで移動、プログラム終了日に農場出発で予定して欲しい。)</li> <li>・宿泊：昨年同様農場内のキャンプ場でテント生活。食料などは農場の農作物(肉、野菜、果物、その他乳製品など)。</li> <li>・事前オリエンテーションの出席必須。日時は追って連絡。</li> <li>・推薦図書：福岡正信著「わら一本の革命」、石川拓治著「奇跡のリンゴ」などを事前に読んでおくことが望ましい。</li> <li>・持ち物：(晴雨用) 農作業用の服装(長袖のシャツと汚れてもよいズボン)、雨天用のカッパ、長靴、帽子、軍手、寝袋、携帯電話。</li> </ul>																
参加するための費用*	内訳(1名当たり)	その他**特記事項は以下に記載															
	<table border="1"> <tr> <td>交通費</td> <td>実費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td>\$8 × 14日</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>ランドリー</td> <td>実費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>円</td> </tr> </table>	交通費	実費	円	宿泊費	0	円	食費	\$8 × 14日	円	ランドリー	実費	円	計		円	食費：農場の農作物以外は、実費で8ドル/日には含まれない。
交通費	実費	円															
宿泊費	0	円															
食費	\$8 × 14日	円															
ランドリー	実費	円															
計		円															
		奨励金額	活動後に算出														
ウェブサイト等	The Hickories: <a href="http://www.Thehickories.org/">http://www.Thehickories.org/</a> The Hickories 紹介ビデオ (University of Connecticut 作成): <a href="https://www.youtube.com/watch?v=8nOJ8bXkZtg">https://www.youtube.com/watch?v=8nOJ8bXkZtg</a>																